

令和4年度 農山漁村振興交付金(農山漁村発イノベーション対策)のうち 農山漁村発イノベーション推進事業(地域活性化型) 事業実施主体 評価一覧

1. 事業評価の実施

令和4年度に実施された「農山漁村振興交付金(農山漁村発イノベーション対策)のうち農山漁村発イノベーション推進事業(地域活性化型)」の事業について、「農山漁村振興交付金(農山漁村発イノベーション対策)実施要領(令和4年4月1日付け3農振第2921号農林水産省農村振興局長通知)別記1第4の1の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

2. 事業評価結果の総括

令和4年度に交付金事業を実施した7地区について、取組の実施状況、成果等を総合的に評価した。その結果、優良と認められる地区が6地区、総合的に低調と認められる地区が1地区との評価結果となった。総合的に低調と認められる地区に対しては、重点的な指導、助言等を行う。

3. 各地区の評価結果

地域活性化型 7件

| 農政局等 | 都道府県 | 市町村 | 事業実施主体名 | 事業実施段階 | | | | | | | | 評価 | 評価コメント | |
|------|------|-------|------------------|--------|----|----|--------|----|----|----|----|----|--------|---|
| | | | | R1 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 | R8 | | | |
| 中国四国 | 岡山県 | 真庭市 | 蒜山SDGs農村ツーリズム協議会 | | ● | ● | ● ■ | | | | | | A | 様々なスキル等を持つアイデアを持ったプレーヤーを蒜山地域に集結させ、アイデアソンを実施したことにより数多くのアイデアが出た。また、参加者にも蒜山地域を知ってもらえたなど、交流人口の創出を行うことができた。この結果、取組状況、事業実績、実施体制の全てにおいて「A」評価であることから、総合的評価を優良「A」と評価する。 |
| 中国四国 | 広島県 | 大崎上島町 | 大崎上島町地域活性化協議会 | | ● | ● | ● ■ | | | | | | A | 大崎上島町における地域活動計画の内容を令和3年度に続き追補するにあたり、地域住民と関係者の意見を集約しコーディネートできるアドバイザーの協力のもと、アイデアソンを開催して町内外より参加者(関係人口)を集め、そこで創出されたアイデアを活かした取組を行った。この結果、取組状況、事業実績、実施体制の全てにおいて「A」評価であることから、総合的評価を優良「A」と評価する。 |
| 中国四国 | 高知県 | 北川村 | 北川村地域活性化協議会 | | ● | ● | ● ■ | | | | | | C | 事業実績の目標で「C」判定とした「関係人口数」においては、事業採択から初年度、2年度とアイデアソンの実施を重ねていくことによって、自費参加者を増やしていく試みであったが、コロナ禍で対面による開催ができず、予算の都合上、参加者の上限人数を設定したため実績が伸びなかった。このため、総合的評価として重点指導「C」と評価する。 |

| | | | | | | | | | | | | | | |
|------|-----|-------|----------------|--|--|--|---|---|--------|--------|--|--|---|---|
| 中国四国 | 広島県 | 安芸高田市 | 三矢の訓え地域協議会 | | | | ● | ● | ○ □ | | | | A | 地域の人材が柱となって、地域で暮らす人々が元気に活躍できる場の創出を目指しており、農山村コミュニティの再生に向けて、地域の人材と地域外の人材とが様々な目的で出会い、相互に触発する機会を促す場である「会所」を、市内各所で展開している状態を目指す取組を実施した。この結果、取組状況、事業実績が「A」評価、実施体制が「B」評価となり、「A」評価が半数以上で「C」評価がないことから、総合的評価を優良「A」と評価する。 |
| 中国四国 | 山口県 | 長門市 | むかつ国で遊ぼう協議会 | | | | ● | ● | ○ □ | | | | A | 地域の将来像の実現を目指し、地域住民が生き生きと暮らしていける環境の創出を行うためのきっかけをつくるとともに、当該地域について広く知ってもらうため、地域の創意工夫により、都市と農山漁村の人々の交流するための取組及び農山漁村で暮らす人々が引き続き住み続けるための取組に係る活動計画づくりに取り組んでおり、この結果、取組状況、事業実績、実施体制の全てにおいて「A」評価であることから、総合的評価を優良「A」と評価する。 |
| 中国四国 | 島根県 | 浜田市 | ふるさと弥栄振興会 | | | | | ● | ○ □ | ○ □ | | | A | 「持続可能な農林業と体験交流の促進、協働によるまちづくり」により、地域住民が将来にわたって「住みたい、住んでよかった」と思うことができ、豊かな地域資源の可能性を最大限に発揮できる地域を目指すこととし取り組んだ。この結果、取組状況、事業実績、実施体制の全てにおいて「A」評価であることから、総合的評価を優良「A」と評価する。 |
| 中国四国 | 香川県 | 小豆島町 | 小豆島ふるさと村活性化協議会 | | | | | ● | ○ □ | ○ □ | | | A | 予定していた事業をすべて実施しており、事業実績にかかる評価指標項目については目標値をすべて上回っている。また、SNS閲覧者数については、Facebookを開設し、こまめに情報発信などを投稿した結果、目標値を大きく上回った。イベント(地産地消まつり)に関して、想定よりも多くの来場者があり、盛況によりほとんどの店舗で完売となるなど、各種活動を通じた協議や住民との交流により、活動計画を策定している。この結果、取組状況、事業実績、実施体制の全てにおいて「A」評価となったことから、総合的評価を優良「A」と評価する。 |

(注1) 「事業実施段階」の凡例: ソフト対策 ○・・交付対象年度(計画) ●・・交付対象年度(実施済) □・・目標年度(計画) ■・・目標年度(実施済)
 ハード対策 ☆・・交付対象年度(計画) ★・・交付対象年度(実施済) ◇・・目標年度(計画) ◆・・目標年度(実施済)
 重点指導 ▼・・重点指導(通知) △・・重点指導(結果報告予定) ▲・・重点指導(結果報告)

(注2) 「評価」の区分: A・・優良 B・・良好 C・・低調 評価対象外・・評価対象外

4. 第三者機関の意見聴取

農山漁村振興交付金(農山漁村発イノベーション対策)実施要領(令和4年4月1日付け3農振第2921号農林水産省農村振興局長通知)別記1第4の2の規定に基づき、第三者機関である「農山漁村振興交付金(都市農村交流等)評価委員会」を組織し、評価に当たり意見の聴取を行った。評価委員会の委員及び開催概要は、以下のとおり。

【評価委員会 委員】

委員長: 駄田井 久(岡山大学准教授)

委員: 吉浦 彩乃(株式会社農協観光 地域共創事業課 課長代理)、木村 京子(JA香川県五名女性部 部長)

【令和4年度評価委員会の開催概要】

第1回評価委員会

- 1 日 時 : 令和5年7月10日(月) 13:15~15:30
- 2 場 所 : 岡山県美作市(美作自立支援センター)
- 3 概 要
 - ① 令和4年度評価対象地区の評価方法について
本年度の評価方法について、説明を行い了承を得た。
 - ② 事業完了したその後の取組状況についての現地確認と意見交換を行った。
- 4 主な意見
 - ・事業実施計画に基づいた取り組みを行っていることで、経営が飛躍していることを確認。
 - ・利用者が地域で働く姿勢を見せることで地元住民との繋がりが深まり、近隣農家から応援してもらえる環境が構築され耕作放棄地や高齢により管理が困難になった農地の管理を依頼されるまでに成長している。

第2回評価委員会

- 1 日 時 : 令和5年8月21日(月) 13:30~15:30
- 2 場 所 : 岡山県岡山市(岡山地方合同庁舎)
- 3 概 要
 - ・令和4年度に、農山漁村発イノベーション推進事業(地域活性化型)を実施した7事業実施主体の評価結果について審議をおこない、了承を得た。
- 4 主な意見
 - ・総合的評価Aと評価された6事業実施主体について特段の意見はなし。
 - ・総合的評価Cと評価された1事業実施主体については、達成率が低調となった関係人口数を目標値に近づけるため、ゆず収穫体験のみの企画に終わらせず、収穫体験後に家族等で楽しめる企画も含めた内容で検討してほしい。